

宮医発第 661 号
平成 31 年 2 月 13 日

医療機関の長 様
(検査担当者様)

宮崎県医師会長 河野 雅行
(公印省略)

平成 30 年度宮崎県医師会臨床検査精度管理調査報告会の開催について
(ご案内)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本会では、臨床検査の精度を高め、施設間差をなくし、より良い診療、患者サービスに寄与することを目的に標記調査を実施し、今年度は 189 の施設にご参加いただき無事調査を終了することができました。本調査の解析結果等について、下記のとおり報告会を開催いたしますので、調査への参加・不参加を問わず、ぜひご出席くださいますようご案内申し上げます。

今回は、平成 30 年 12 月施行の医療法改正による検体検査精度確保に関する規定について、次第 (3) のとおり、宮崎県臨床検査技師会よりご説明いただく時間も設けております。

出席を希望される場合は、出席者数をお取りまとめの上、別紙申込書にて 3 月 1 日までに、宮崎県医師会へ F A X (0985-27-6550) にてお申込みください。

記

- 1 日時 平成 31 年 3 月 9 日 (土) 13 : 30 ~ 17 : 10
- 2 場所 宮崎県医師会 2 階研修室
- 3 次第
 - (1) 共催メーカープレゼンテーション (13 : 40 ~ 13 : 55)
演題 「全自動尿統合型分析装置 Atellica 1500 の紹介」
説明 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス(株) 松本 弘一 氏
 - (2) 講演 (14 : 00 ~ 15 : 00) 共催 : シーメンス・ヘルスケアダイアグノスティクス(株)
演題 「尿沈渣細胞形態像の基礎から応用まで
~尿中赤血球形態, 円柱, 異型細胞の見方を中心に~」
講師 九州中央病院 医療技術部検査技術科 主任臨床検査技師 溝口 義浩 氏
 - (3) 平成 30 年 12 月施行の検体検査精度確保に関する規定について (15 : 05 ~ 15 : 20)
説明 宮崎県臨床検査技師会 副会長 寺原 孝弘
<規定概要>
病院及び診療所が自ら検体検査を行う場合、精度確保の責任者を置くこと、標準作業書及び作業日誌又は台帳関係を作成すること等が義務付けられるとともに、外部精度管理調査への参加も努力義務となった。
 - (4) 平成 30 年度臨床検査精度管理調査解析報告 (15 : 25 ~ 17 : 10)
 - ① 尿検査部門 (15 : 25 ~ 15 : 55)
演者 藤元中央病院 宮崎 悠太
 - ② 生化学検査部門 (16 : 00 ~ 16 : 30)
演者 都城市郡医師会病院 田中 康弘
 - ③ 血液検査部門 (16 : 40 ~ 17 : 10)
演者 県立延岡病院 久方 倫子

[連絡先] 宮崎県医師会 地域医療課 野尻
〒880-0023 宮崎市和知川原 1-101
TEL: 0985-22-5118 FAX: 0985-27-6550

宮崎県医師会地域医療課 行
(FAX 0985-27-6550)

**宮崎県医師会臨床検査精度管理調査に基づく報告会
出席申込書**
(※申込締切 3月1日)

日時 平成31年3月9日(土) 13:30～17:10
場所 宮崎県医師会 2階研修室
(宮崎市和知川原1丁目101 TEL0985-22-5118)

医療機関名(施設名)	
電話番号	
代表者氏名	
出席者数	名
質問内容 ※勉強会を有意義なものとするため、事前に質問をお受けします。	
<u>質問者氏名</u> _____	
(無記名可)	